

# 平成30年度 学校経営方針

太田市立中央小学校

## 1 学校の教育目標

自ら学び、心豊かで、たくましい児童の育成

○学ぶ子（知） ○やさしい子（徳） ○たくましい子（体）

### (1) 目指す学校像

- ①子どもが生き生きと学ぶ、活気ある学校
- ②一人一人を大切にする安全・安心な学校
- ③家庭や地域から信頼される学校

### (2) 目指す具体的な児童像

<かしこく>

- ・自分の考えをもち、自分の言葉で表現できる子
- ・基礎・基本をしっかり身に付けている子
- ・目標をもって学び、考えを深めようとする子
- ・進んで読書や家庭学習に取り組む子

<やさしく>

- ・自分からあいさつや正しい言葉づかいができる子
- ・友達によさや違いを認め、助け合う子
- ・自分も友達も環境も大切にする子
- ・感謝の心で、人のためになることを進んでできる子

<たくましく>

- ・規則正しい生活習慣が身に付いている子
- ・進んで運動に親しみ、体を鍛える子
- ・いろいろなことにチャレンジし、最後までやり抜く子
- ・健康や安全に気を配り、自ら安全に生活できる子

### (3) 目指す教職員像

- ①子どもに寄り添い、よさを伸ばす教職員
- ②人間性豊かで、指導力・向上心のある教職員
- ③互いに支え合い、協働を大切にする教職員

**【児童・保護者・地域から信頼される学校をめざして】**

## 2 学校経営の方針

- ① 授業こそが生徒指導の基本であり、規律ある授業態度を育成する。
- ② 心の居場所のある学年・学級経営と積極的な生徒指導を推進する。
- ③ 人権教育、心の教育の推進を図り、いじめの根絶に全力で取り組む。

- ④ 教職員は最大の教育環境であるという理念に基づき、「凡事徹底」を行う。
- ⑤ 教職員の服務規律の遵守と、互いに支え合い、磨き高め合う人間関係を構築する。
- ⑥ 学校支援センターを充実させ、地域に根ざした信頼される学校づくりを進める。

### 3 本年度の努力点

#### (1) 学習指導【わかる授業、魅力ある授業づくり】

- ① 目標や見通しを明確にした授業展開と目標に沿った振り返りの工夫を図る。
- ② 「はばたく群馬の指導プラン」及び「手引き」を活用した、考え、表現させる授業の充実に努める。
- ③ 「家庭学習の手引き」を活用した啓発と、「家庭学習強化週間」による習慣化を図る。

#### (2) 道徳・特別活動・総合的な学習の時間【豊かな心の育成】

- ① 規律ある集団の中で、自己有用感・所属感を実感できる学級経営の充実に努める。
- ② 地域や家庭との連携を図るとともに、体験活動や道徳の時間の充実に努める。
- ③ 人権感覚を磨き、相手の気持ち・痛みがわかる児童の育成に努める。

#### (3) 生徒指導【居場所のある学校・学級づくり】

- ① いじめ、不登校、問題行動の未然防止と早期発見、早期対応に努める。
- ② カウンセリングマインドによる児童理解とともに、スクールカウンセラー、悩みごと相談員等と連携した効果的な教育相談活動の充実に努める。
- ③ 将来の夢や希望をもち、よりよい生き方ができるようなキャリア教育の推進を図る。

#### (4) 保健・安全・給食指導【安全・安心な生活の習慣】

- ① 交通安全、防災・防犯指導、日常の安全点検の徹底と校舎内外の環境保全に努める。  
また、SNS等の危険性について児童と保護者に啓発するとともに、危険回避能力の育成に努める。
- ② 複数の確認体制による適切なアレルギー対応に努める。
- ③ 家庭と連携した「早寝、早起き、朝ごはん」運動を推進し、望ましい食習慣の形成に努める。

#### (5) 環境整備【環境美化活動の推進】

- ① 環境ボランティア活動を充実させて、学校内外の美化に努める。
- ② 児童と教師が一体となった清掃美化活動に努める。
- ③ 机、椅子、教材、備品等の整理整頓に努める。

#### (6) 家庭・地域との連携【信頼される学校】

- ① 家庭や地域の声には謙虚に耳を傾け、迅速かつ適切な、誠意をもった対応に努める。
- ② 学校・学年・学級通信、Webページ等を活用し、教育活動の情報発信に努める。
- ③ 地域との交流を促進するとともに、地域の人的・物的資源の効果的な活用を図る。
- ④ P T A活動・地域活動への積極的な参加（可能な範囲で）

#### (7) 特別支援教育・外国人児童教育【一人一人に応じた教育の推進】

- ① 特別な支援が必要な児童への個別の指導計画等を活用した、指導・支援の共通理解と対応に努める。通常学級における特別支援教育の充実（教師の指導力の向上）

- ② 通級対象児童の実態を総合的に捉え、在籍校や家庭等との連携を通じた指導・支援の充実を図る。
- ③ 国際教室担当者、バイリンガル教員、日本語指導助手、担任等が連携し、個別指導や入り込み指導を行い、日本語理解や教科理解等の指導の充実に努める。

**(8) 環境教育【地球へ環境にやさしい活動の推進】**

- ① 一人一鉢運動、花壇の整備等を通して、心やすらぐ環境づくりに努める。
- ② アースデイや学校ISO14001への取り組みを通じた環境教育の推進に努める。

**(9) 服務規律の確保【子どもたちが安心して活動できる学校であるために】**

- ① 規律確保行動計画の確実な実行
- ② 不適切な行為の防止（人権侵害の防止、体罰の根絶・わいせつ行為等の防止）
- ③ 交通違反・事故の防止（飲酒運転・速度違反・交通事故の根絶）
- ④ 個人情報保護（意識を高め、適正に取り扱う）
- ⑤ SNS等の適正利用（スマホ等情報端末の適正利用）
- ⑥ 心身の健康保持（職場の良好な人間関係作りとメンタルヘルス保持）